

事業番号 1

総合戦略評価シート（地方創生加速化交付金）

事業名	地域連携・官民連携による宮崎版DMO推進事業
目的	①神話ゆかりの市町村や旅行関係の事業者と連携し、「神話をテーマとする観光」の構築に向け、当市の神話素材・観光素材の洗い直し、ターゲットや目標の設定などを進め、効果的に届く情報発信と誘客促進を目指す。 ②宮崎県内全域を対象とするWi-Fi県統一認証基盤として全国で初めて整備した「MIYAZAKI FREE Wi-Fi」を利用し、広域メリットを生かしたWi-Fiによるマーケティング対策を行う。
事業内容	①県の観光遺産として登録されている「御崎神社」を観光地として整備するために最低限必要な補修、手すりの設置及び休憩用のベンチ設置を行う。また、御崎神社をプロモーションするため、スピリチュアルスポットとして女子旅モニターツアーの実施、県外からの誘客促進のためソラシドエア機内誌への掲載を実施する。 ②串間市の動態調査及びニーズ調査を行い、今後の開発が予定されている都井岬の観光客の推移や様々な計画の根拠として活用を図る。また、今後クルーズ船による外国人観光客の増加、都井岬再開発による観光客増加を視野に入れ、都井岬の小松ヶ丘、御崎神社、ピジターセンター及び灯台下の4カ所にWi-Fiの整備を行う。
成果	①「御崎神社」までの最低限必要な段階の補修及び、新たに手すり及び休憩用のベンチを設置した。モニターツアーの参加者も手すりやベンチを利用しているところを確認でき、御崎神社の魅力強化に繋がった。 モニターツアーは、首都圏の写真愛好家を中心に参加してもらい、御崎神社を中心とした串間市の美しい景色の写真を参加者からSNS等を通じて発信するようにした。モニターツアーの感想からは、首都圏の観光客にも満足してもらえる魅力が串間市にはあることが再認識できたとともに、改善すべき点も上げられていたため、今後の観光振興に活用できるデータが収集できた。 ソラシドエアの機内誌「ソラタネ」には、都井岬の野生馬の記事を掲載し、国内全体規模でPRすることができた。 ②串間市の人口動態・観光資源・地政学的因子の現状分析、観光客や事業者等のアンケート、近隣自治体の分析等をおこない、串間市の観光振興における課題に対する戦略を洗い出すことができた。本事業で得られた結果を基に、観光戦略を策定していく。 都井岬においてWi-Fiを4箇所整備することができ、インバウンドにも対応することができ、観光地の魅力向上を図ることができた。
今後の取り組み	※該当する場合に記載。

【重要業績評価指標（KPI）】

単位：人

○神話ゆかりの神社等の観光客数		
	本事業終了時 〔平成29年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）	本事業終了時から数年後 〔平成31年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）
指標値	5,370,000	5,500,000
実績	4,890,000	
達成率	91.1%	0.0%

単位：団体

○スポーツ合宿受入		
	本事業終了時 〔平成29年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）	本事業終了時から数年後 〔平成31年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）
指標値	1,280	1,300
実績	1,310	
達成率	102.3%	0.0%

単位：人

○Wi-Fiで取得する観光客データ数		
	本事業終了時 〔平成29年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）	本事業終了時から数年後 〔平成31年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）
指標値	10,000	30,000
実績	15,101	
達成率	151.0%	0.0%

単位：人

○訪日外国人観光入込客数		
	本事業終了時 〔平成29年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）	本事業終了時から数年後 〔平成31年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）
指標値	320,000	400,000
実績	210,000	
達成率	65.6%	0.0%

○事業に対する意見		
KPIは県全体の数値ではなく、串間市の数値を指標としてあげるべき。		
PDCAをしっかりと回していかなくてはならない。KPIはどの自治体でもしっかりと取り組んでいると思うが、施策をいくらしても、検証をするには、こういった形で増加した、或いはこういう形で減少したという数字データをしっかりと取ることが重要である。		
予算が厳しい中、優先順位があると思うが、アクセスを含め都井岬復興に向けた動きはあったほうがいい。		

事業番号 2

総合戦略評価シート（地方創生加速化交付金）

事業名	10市町連携インバウンド推進事業
目的	外国クルーズ船旅行者さらには、国内外の個人旅行者受け入れるため、日南市・串間市（旧南郷町から都井岬まで）による地域連携DMOを設立し、自立した事業展開の実現を目指す。DMOにより地域の観光マネジメントと収益事業を推進することによって、来訪客数・宿泊客数・観光消費額の向上を目指す。 また、大雨などにより、国道448号が度々通行止めとなるため、海上輸送による観光ツアーの実証実験を行い、新たな観光ルートを開発する。
事業内容	○日南市南郷町から都井岬エリアのDMOの設立 ○クルーズ船観光客を対象とした海上輸送によるモデルツアーの実施
成果	○日南・串間版DMOの設立に向けた取組を実施 ・地域間連携による「DMO」創生プロジェクト事業指導 9月28日 夫婦浦にて、串間市・日南市・アソビュー3者にて合同記者会見を実施 ・DMO組織立ち上げ協議会 協議会ミーティング 4回実施 コンセプト、ターゲット確定 ・DMO組織立ち上げ協議会 準備室メンバー会議 2回実施 ○海上輸送によるモデルツアーは平成29年度事業において実施する。
今後の取り組み	・日南・串間版DMOの設立に向けた諸手続 ・事業者の選定 ・メニュー（商品の開発） ・ホームページの作成 ・モニターツアーの実施 ・H31年度には独立して事業展開

【重要業績評価指標（KPI）】

単位：人

○クルーズ船寄港による外国人観光客入込数		
	本事業終了時 〔平成29年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）	本事業終了時から数年後 〔平成31年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）
指標値	2,000	4,000
実績	1,200	
達成率	60.0%	0.0%

単位：件

○DMO設立		
	本事業終了時 〔平成29年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）	本事業終了時から数年後 〔平成31年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）
指標値	1	—
実績	1	
達成率	100.0%	0.0%

単位：人

○DMOによる雇用		
	本事業終了時 〔平成29年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）	本事業終了時から数年後 〔平成31年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）
指標値	—	3
実績		
達成率	0.0%	0.0%

単位：件

○体験プログラム		
	本事業終了時 〔平成29年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）	本事業終了時から数年後 〔平成31年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）
指標値	—	20
実績		
達成率	0.0%	0.0%

○事業に対する意見		
インバウンドによる経済効果、地元産品への効果が上がることを期待する。また、その状況をしっかりと把握し分析してほしい。		
設立されたDMOには、ぜひ地元雇用を進めてほしい。		

事業番号 3

総合戦略評価シート（地方創生加速化交付金）

事業名	焼酎産業成長加速化事業
目的	本県の焼酎産業は、県内における製造品出荷額が9年連続1位であり、県外からの外貨を稼ぐ地域経済のリーディング産業と捉えている。米・甘藷等を原料とするなど本県農業との関連も深く、観光や環境等裾野の広い産業であることから、焼酎産業の成長加速化を図ることで、本県全体の経済活性化につなげる。
事業内容	・首都圏消費拡大イベント参加 ・首都圏縁を生かした焼酎PR ・市内イベント活用焼酎PR ・地元焼酎国外販路拡大調査
成果	・首都圏消費拡大イベント参加 ①旅行企画関係者限定200名対象 市内1酒造参加。焼酎以外に食材提供（かまぼこ、うなぎ等）も実施。 ②首都圏イベント300名対象 市内3酒造参加。焼酎以外に食材提供（美咲豚、ぶり、甘藷等）も実施。 ・首都圏縁を生かした焼酎PR 在京串間会及び近畿串間会会場にて、焼酎特設ブースを設置し、市内3酒造の最高級焼酎の振る舞いを実施。 ・市内イベント活用焼酎PR 市外・県外からイベント・会議等で串間を訪れる参加者に市内3酒造焼酎をお土産品（3本1セット）として、764セット作成及び配布。 ・地元焼酎国外販路拡大調査 香港にて市場調査実施。（H28.11.23～28）現地スーパー視察や商談を行った。
今後の取り組み	※該当する場合に記載。

【重要業績評価指標（KPI）】

単位：億円

○製造品出荷額		
	本事業終了時 〔平成29年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）	本事業終了時から数年後 〔平成34年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）
指標値	1,000	1,160
実績	1,027	
達成率	102.7%	0.0%

○事業に対する意見
計画中の道の駅での焼酎の三社行動の販売やPRもできれば面白いのでは。
これから焼酎産業をどう上げていくかは大切な課題である。「くしまの焼酎を是非飲んでもらいたい」という方法論、アイデアが出せたら道の駅構想や市全体のイメージ作りにもいいと思う。
地元の酒造メーカーが地元のイベントに協賛するなど、PRに努めてほしい。
地域の盛り上げにも非常に重要なことであるので、継続した取組をしてほしい。

事業番号 4

総合戦略評価シート（地方創生加速化交付金）

事業名	くしま農畜産物次世代オリジナルブランド創出事業
目的	多様化する消費・販売ニーズに対しマーケットインの観点から本市の魅力ある農林水産物を磨き上げ、付加価値化するための検討・協議及び支援事業を実施することで、他産地との差別化を図り「くしまオリジナル」の農林水産物として全国的な知名度向上を図る。
事業内容	①くしまオリジナルブランド認証推進事業（新たな認証に向けた取組） ②くしまFarmer'sプロジェクト事業（6次産業化の推進、新商品開発等） ③くしまファン拡大推進事業（くしま農産物フェア等の開催） ④くしまの「食」による交流促進事業（新品目導入に向けた実証試験）
成果	①宮崎大学と連携した「ファーマー・フリンク」調査や「ヤマダ」甘藷の糖度調査。又、国の認証制度の視察研修を実施し、ヤマダ甘藷の認証取得を模索。 ②新商品開発5件、販路開拓1件、新規取組5件、6次化セミナー5回開催。6次産業化の推進を図った。 ③首都圏（大阪、東京）フェアの開催。串間どれお魚ボーター作製及びヤマダ甘藷運送トラックラッピング。県外在住者（在京・近畿串間会）へのボーター協力依頼。スポーツキャンプ特産品贈呈。海外ニーズ調査。を実施し、農林水産物の認知度向上とファン拡大を図った。 ④新品目のぶどう、なしの実証園設置。生産拡大支援として、紅央（金柑）、ライチ、つや姫（水稻）の実証試験。
今後の取り組み	①ヤマダ甘藷のGI取得。黒瀬プリのASC取得検討。魅力度アップへの取組。 ②6次化の支援。セミナーの開催 ③串間PRイベントの開催。企業試食会（ヤマダ認知度調査）。特産品ボーター、パンフレット制作。ボーター育成。 ④新たな品目の実証試験。

【重要業績評価指標（KPI）】

単位：ブランド

○農畜産物等のオリジナルブランド創出数		
	本事業終了時 〔平成31年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）	本事業終了時から数年後 〔平成33年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）
指標値	3	5
実績		
達成率	0.0%	0.0%

単位：商品

○6次産業化の新規取組数		
	本事業終了時 〔平成31年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）	本事業終了時から数年後 〔平成33年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）
指標値	6	12
実績		
達成率	0.0%	0.0%

単位：品目

○農産物の新規品目数		
	本事業終了時 〔平成31年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）	本事業終了時から数年後 〔平成33年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）
指標値	3	10
実績		
達成率	0.0%	0.0%

単位：%

○6次産業化に取り組む団体等の雇用拡大		
	本事業終了時 〔平成31年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）	本事業終了時から数年後 〔平成33年3月〕における 重要業績評価指標（KPI）
指標値	10%増	20%増
実績		
達成率	0.0%	0.0%

○事業に対する意見	
他の市町村に比べても数多くの新しい商品の開発に取り組んでおり、特徴ある商品ができつつある。	
オリジナルブランドを作るにあたって、GI・ASCのような国レベルの認証を取得するブランド化は非常に素晴らしい。	
2020年、オリンピック・パラリンピックや道の駅構想に向けたブランドの商品開発にも力を入れていただきたい。	
宮崎牛についても今年度、全国和牛共進会に向けてV3を狙った県全体の取組、それに併せた「串間宮崎牛」も展開していただきたい。	